

「組合員・地域に愛され、親しまれるJAへ」～新たな未来の創造～

みらい



JA鹿児島みらい 広報誌No.49



10月号もくじ

鹿児島中央地区秋季畜産共進会(P3)

- | | | | |
|-----|-------------|-----|-----------------|
| P2 | みらいを繋ぐ | P12 | JADDO LINE |
| P3 | トピックス | P13 | 国消国産レシピ |
| P6 | 女性部通信 | P14 | 読者からのおたより 他 |
| P8 | 食農教育 | P15 | 広報誌モニターからの意見・要望 |
| P9 | 支店企画 | P16 | アートの広場 |
| P10 | 家庭菜園 | P16 | 持続可能な社会を目指す! |
| P10 | 不動産情報 | | |
| P11 | 谷山北支店オープン案内 | | |
| P11 | 日常備蓄 | | |



JA鹿児島みらい



みらいを繋ぐ

園芸

桜島大根部会

ほこのほら ひろなお
銚之原 弘尚さん(41歳)

「ここ最近、納得のいく桜島大根が作れるようになりました」と笑顔で話す銚之原さん。桜島の西道町と武町のほ場で伝統野菜である桜島大根を作り続けて10年目、鹿児島市内から桜島フェリーを利用して通い農業をしています。

もともと農業が好きだったこともあり、30歳の時に自分のやりたい事をしたい、特産品を作ってみたくて農家の知人のもとで2年ほど修行した後、独立して毎年2000本の桜島大根を1人で栽培しています。

今年は猛暑と雨が降らずにマルチが張れなかったこともあり、例年より1週間遅れの9月上旬から2ヶ所のほ場で自家採種した種と県の登録品種「桜島おごじよ」の種を使って約2000本を減農薬栽培します。

また、西道町にあるほ場の一部を地元の飲食店の人たちに提供して、種時きから収穫までを指導して桜島大根作りを伝承しています。

就農して10年。いつも当たり前にかないことがある中で何でだろう？と植えるタイミングや水管理、肥料の量など常に追求しながら、大きいだけではなく大きさの揃ったこだわりの美味しい桜島大根作りに繋がっています。



銚之原さんは、メインの桜島大根作りのほかに耕作放棄地を活用して椿や3種類のバナナを定植、2024年の春には島内の知人らと養蜂をスタートし、将来的には椿や桜島大根の花の蜜を提供していきたいと夢を膨らませています。

「2024年も美味しい桜島大根を作って販促活動や子ども食堂への食材提供を通じて、地元の人に食べてもらえるようにPRしていきたい」と話していました。

鹿児島市畜産品評会開催

9月4日、2024年度鹿児島市秋季畜産品評会が鹿児島中央家畜市場で開かれ、第1部若雌、第2部若雌、第4部成雌牛に31頭が出品されました。

同品評会は、鹿児島中央地区秋季共進会の予選会を兼ねており、会場では関係者が月齢に応じた発育や体積、均称、資質など個体審査・比較・決定審査を行い、第2部若雌に出品した(尙)おおく畜産(中山町)の「あいふくこ23号」が最優秀賞1席とブランドチャンピオンに選ばれました。

審査講評として「全体的に体積に優れたものが多かった。上位牛については体上線、体下線ともに平直で均称、皮膚の伸びなど資質、種牛性に優れており、前中後躯の幅、伸びが優れており体積感がしっかりとした雌らしい良好な牛が多かった」と評しました。

今回の出品牛から20頭が9月9日の鹿児島中央地区秋季畜産共進会に出場します。

その他の成績は次の通りです。

■第1部若雌▽最優秀1席Ⅱ(尙)末吉畜産(郡山町)

■第4部成雌牛▽最優秀賞1席Ⅱ福山勇也さん(東桜島町)



鹿児島中央地区 秋季畜産共進会

9月9日、2024年度

鹿児島中央地区秋季畜産共進会が鹿児島中央家畜市場で開かれ、第1部若雌と第2部若雌、第4部成雌牛に45頭が出品されました。

会場では、審査員10人が全国和牛登録協会の定める種牛審査基準に基づき月齢に応じた発育や栄養度、資質品位などを審査し、同JAからは、(尙)おおく畜産の「あいふくこ23号」が第2部若雌で最優秀賞1席とブランドチャンピオンに輝き、第3部父系群では「梅華福」の産子である「のうの3965号」が選ばれました。

同中央地区から選抜された7頭は、9月28日の県畜産共進会に出品され、上位入賞と優秀地区2連覇を目指します。



青年部畜産支部勉強会

8月23日、青年部畜産支部は勉強会を開き、部員や鹿児島中央畜産農業協同組合連合会、鹿児島市、JA関係者15人が参加しました。

同支部は、17人の畜産農家がお互いの競争心を刺激しい研究を重ね、2027年に北海道で開催される全国和牛能力共進会への出品を目指し、年4回学習会を開き、繁殖経営の安定や飼養管理の向上に繋がっています。

今回は「品評会調査巡回」として、秋季共進会が間近に迫る中、出品牛の調教や手入れ、飼料給与方法など桜島支店管内から谷山、吉田南支店管内の5ヶ所の牛舎を巡回し、き甲や背骨、尾根部などの栄養度や測尺値を確認した後、鹿児島中央畜産農業協同組合連合会の山田幸栄参事から今後の改善点などアドバイスがありました。

千電裕樹支部長は「巡回して出品される牛を実際に見て刺激を受けた。出品牛に対しての改善点など、これから始まる共進会等に100%の力を発揮できるように調整していきたい」と話していました。



農産物直売所「こしよらん」 お盆フェア

8月10日から13
日の4日間、農産物



直売所「こしよらん」でお盆フェアが開かれ、夏野菜や盆花を買い求める来店者が連日訪れました。

店内では、早朝から地元の生産農家が朝採りしたスイカやまくわ瓜、冬瓜、ミガシキ、トイモガラなどお盆料理に欠かせない野菜や盆花を次々と搬入し「今年は猛暑で野菜の出来も心配したが多くの野菜が並んでよかった。旬の野菜は栄養価が高いので色々な料理で味わってほしい」と話していました。

屋外では、盆花ブースも設けられ、来店者がオープン前からホオズキやコシヨウ花、オミナエシなどを両手いっぱい抱え買い求めていました。



吉田南支店管内 無人ヘリで航空防除

8月21日、吉田南支店管内で無人ヘリコプターを使った水稲病害虫防除作業を行い、米農家65戸の水田27haに薬剤を散布しました。

同管内では、2019年から米農家の労力削減と少量の薬剤を効果的に散布できる無人ヘリコプターを使った防除を行い、いもち病やカメムシなど病害虫防除対策に努めています。

水田では、アグリサポート吹上のスタッフとJAの営農指導員らが散布する場所や米農家が設置した目印など、散布範囲を確認しながら防除散布を行いました。

和田営農指導員は「米農家の高齢化が進む中で、動噴機を背負っての散布作業は重労働なので今年も無事にヘリでの散布ができて良かった。猛暑が続く病害虫の発生時期など例年とは違ってくるので、早めの防除を呼びかけて美味しい米作りに繋がりたい」と話していました。



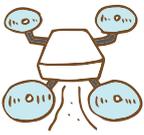
小山田支店管内でドローンを使った航空防除

8月13日、小山田支店管内で、ドローンを使った水稲航空防除を行い、53戸の田んぼ約10haに病害虫防除の薬剤を散布しました。

同管内では、JAグループ鹿児島受託防除事業として経済連と契約し、2019年度から無人ヘリコプターでの農薬散布をドローンでの散布に変更し、航空防除を実施しています。

2024年度も早朝から2班に分かれ、目印の旗と水田の状況を確認しながらドローンを飛ばし、散布作業を行いました。

また、9月5日にはカメムシ対策等として2回目の航空防除を行いました。



糖含有珪藻土現地視察に九州各 県の普及指導員ほ場視察

9月6日、軟弱野菜生産部会（通称…よしの優つ良）の仮屋幸孝さん（59歳）のハウスに九州各県の普及指導員と関係者30人が訪れ、軟弱野菜では初となる食物由来の土壤改良材「糖含有珪藻土」を導入し全棟（12棟30a）で環境に優しい農業に取り組んでいるほ場を視察しました。



2023年5月から仮屋さんのほ場では「糖含有珪藻土」による土壤還元消毒現地実証試験のほ場として7棟のハウスを提供し、線虫や病原菌の消毒効果などのデータを取りながら2024年度にはハウス全棟の消毒を完了し、ミズナやホウレンソウの安定出荷に繋がっています。

ほ場では、鹿児島地域振興局の岩根啓農業技師が糖含有珪藻土を導入後の生育状況や土中深くに生息しているフザリウム菌や有害線虫類への消毒効果のほか鹿児島市における本技術の波及状況として、23年度は13棟（23a）から24年度は42棟（70a）に活用が広がっていることを説明したあと参加者らはハウス等を見学しました。



100歳ランナー宮内義光さん



山田支店管内で農業を営みながらランナーとして様々な記録を更新し続けている宮内義光さんは、大正13年生まれの100歳ランナーです。

2024年7月に100歳の誕生日を迎えた翌月に第41回「九州マスターズ陸上競技選手権宮崎大会」で400mと800mを走り、M1000プラス800mで8分24秒36の日本新記録を更新し現在、世界記録の申請中です。

宮内さんは「宮崎大会では納得のいかない結果に終わった。京都大会（9月21日から23日）では、2種目（800mと1500m）で世界記録更新を取りに行くよ。105歳までは走り続けて記録に挑戦していきます」と笑顔で話していました。



桜島大根食文化協議会

8月24日、桜島大根部会の重久清隆さん（89歳）のほ場で、2024年産桜島大根の播種作業が始まりました。



桜島大根を作り続けて50年以上の重久さんは、2008年からイオンリテール(株)や鹿児島市、鹿児島地域振興局、(株)くみあい食品、JAで構成される食文化協議会の契約農家として伝統野菜である桜島大根の継承と消費拡大、子どもたちの食農教育に取り組んでいます。

桜島藤野町と西道町にあるほ場では、早朝から播種作業が始まりマルチに穴を開けたあと、県の登録品種「桜島おごじよ」を5粒ずつ時ぎ、3000本分の播種を終え生育を願いました。

管内でも一番早く播種を行う重久さんも例年ない猛暑の中で発芽率を確認するために西道町のほ場で試験播種を行い、8割以上の発芽を確認して本格的な播種作業をスタートしました。

重久さんは「これから数回に分けての間引き作業や鳥獣対策など生育状況を確認しながら美味しい桜島大根を作つて、1月には楽しみにしている消費者に届けられるように長年の知恵をフルに使つて大根作りを頑張ります」と笑顔で話していました。



ホオズキ今年も大人気

小山田支店管内で農業を営む上野ノリ子さん（74歳）のハウスには今年も2400本のホオズキが順調に生育し、お盆前の作業場では出荷作業が最盛期を迎えています。



ホオズキを作りはじめて20年、研さんを重ねて育てたホオズキは今年の夏も魔除けとして飾る玄関用や、丈の短いホオズキを束ねた墓花、コンパクトサイズの仏壇飾りなど用途に合わせた予約注文が入っていました。

作業場では、妹の関山絹代さん（65歳）と傷玉や下葉などの処理作業をしながら飾る場所など用途に合わせてお盆前日まで仕上げ作業が続きました。



退職辞令交付式

8月30日、本部で退職辞令交付式が行われました。村山眞一郎組合長が茂谷博史職員と西さとみ職員に辞令を交付したあと、お世話になった職員らが感謝の意を込めて花束が贈られました。定年再雇用制度に基づきおふたりはこれまで通り組合員や地域の皆様のために頑張つて参りますのでよろしくお願いたします。



女性部通信

家の光大会

9月5日、鹿児島市都市農業センターで村山眞一郎組合長出席のもと、2024年度家の光大会を開き、部員85人が参加し、教育文化活動への理解を深めました。

家の光協会による情勢報告のあと、家の光読書会では下田支部の稲森忍さんが9月号の「みんな大好き！みその力」を朗読し、女性部に加えしみそ作りを通じた仲間づくりや、子どもや孫へみその味が継承されていることへの喜びを感想として話しました。

緒方由美子部長は「家の光を通して部員が女性部活動に対する参加・参画への意識を高め、活発で魅力ある女性部として、地域との交流や食と農の大切さを伝えていけるように発信していきましょ」と呼びかけました。

また、鹿児島県専門防災アドバイザーの用貝敏郎氏による「防災に関する基本的な知識と実際に被災した時の対処法」と題した講演も行われ、鹿児島県における災害の状況や災害の備えについて学習しました。



★中山支部 年金友の会支部総会抽選会用 ふくれ菓子作り

8月1日、中山支部加工センターに部員6人が集まり、年金友の会支部総会お楽しみ抽選会で振る舞うふくれ菓子を作りました。

水口つる代支部長が「抽選会で当選しなかった女性参加者に配り、女性部員の方々に日頃の協力に対して還元したい。また、女性部に入っていない方にはこれをきっかけに入部を呼びかけたいと、中山支店支店長に話をしたことで初めての取り組みが実現しました。

同支部のふくれ菓子は、水は一切使わず、通常より多い卵やはちみつ、牛乳を使うことで、フワフワシフォンケーキのようで美味しいと評判で、今回10せいろ60人分を準備しました。

水口支部長は「受け取った人が喜んでくれたら嬉しい。自慢のふくれ菓子が新規部員加入に繋がりたい」と笑顔で話していました。



女性部通信

★西谷山支部

7月26日、グリーンセンター西谷山で職員とのランチ交流会を開き、部員7人が手料理を振る舞いました。



今回は「愛情たっぷりカレーを食べて夏バテしないようにお仕事頑張つて」という気持ちを込めて、ポークカレーやサラダなど5品を準備しました。

職員らは、お腹いっぱいおふくろの味を味わい「午後からの仕事も頑張れます」と話していました。

川畑功美子支部長は「ランチ交流会でお互い名前を覚え、支店で声をかけやすくなるなど、良い関係作りになっている」と笑顔で話していました。

★中山支部

7月18日、中山支店で職員とのランチ交流会を開き、部員10人が手料理を振る舞いました。

今回はカボチャも入った具沢山カレーや豚肉・鶏肉から選べる冷しゃぶサラダ、デザート3種などをバイキング方式で準備しました。

職員らは「お皿いっぱいおふくろの味をいただきました。美味しかったです」と話していました。

水口つる代支部長は「職員の皆さんが喜んで食べてくださることがとても嬉しいです」と笑顔で話していました。

ランチ会



★田上支部

7月25日、田上くらしのセンターで職員とのランチ交流会を開き、部員5人が手料理を振る舞いました。

同支部のランチ会では、目玉焼きがのった牛肉たっぷりハヤシライスが恒例メニューとなっていて、前日からタマネギをよく炒めるなど、愛情たっぷり栄養満点な仕上がりになっています。

おかわりをする職員や、休暇の子どもと一緒に参加した職員もあり、和気あいあい賑やかで楽しい時間になりました。

部員らは「支店職員と交流でき、喜んでもらえたのでランチ会をやったかがあります」と笑顔で話していました。



★谷山東部支部

防災研修会で部員の

防災意識高まる

7月30日、谷山東部支店で防災研修会を開き、部員27人が参加しました。

緒方由美子支部長が、部員の防災意識を高める目的で企画しました。

JA鹿児島県経済連生活課の福島調査役が「ついで商品と私たちの防災について」をテーマに、防災に対する意識調査や非常時持ち出し品のチェックなどを説明し、地域の防災力は「日頃から助け合いの関係性ができている女性部の仲間意識が大切」と話しました。ついで掲載の防災食や避難セットの紹介もありました。

参加者は「防災について考える機会を作ってもらい改めて勉強になった。防災グッズも進化していたので家の避難セットを見直したい」と話していました。

緒方支部長は「部員らが防災について身近なこととして考えてくれて良かった」と話し、「自分の身は自分で守ろう」と呼びかけました。



秋野菜出前授業はじまる

★ウエリタスこども園

9月3日、武岡にあるウエリタスこども園で出前授業を開き、年少組の園児(40人)らがブロッコリーやキャベツ、ハクサイの苗(20本)の植え付け作業に挑戦しました。

当JAは、2024年度も食農教育の一環として、年2回(春と秋)管内にある保育園や幼稚園、小学校を対象に季節野菜の出前授業を実施し、野菜作りのノウハウや農業の楽しさをこどもたちに伝えていきます。

園児たちは、和田宮農指導員から、作る野菜の特長や植え方について説明を受けた後、準備された畝に「大きなーれ、大きなーれ」と願いを込めて初めての苗植え作業を楽しんでいました。今回植ええた秋野菜は、11月中下旬頃に収穫時期を迎え、給食の食材として園児らに振舞われます。



★吉田南幼稚園

9月10日、吉田南支店管内にある吉田南幼稚園で出前授業を開き、年少から年長までの園児115人がハクサイやキャベツ、ブロッコリーなど3種類の苗(58本)をプランターと畑に植えました。

同幼稚園では、地域農家との米作りや旬の野菜作りのほか、収穫した野菜を活用したクッキング体験など様々な食農教育に取り組んでいます。

園庭では、松岡宮農指導員から苗の植え方や日々の管理作業について説明を受けたあと、園児たちは「大きなーれ、美味しーれ」と声を掛けながら苗を定植しました。

定植した苗は、園児らが日々の生長と水やりをしながら、野菜作りに挑戦します。



鹿児島市立小山田小学校の教諭が体験研修

7月29日から31日の3日間、小山田支店とアグリセンター小山田の2施設で小山田小学校の丸崎開教諭が社会奉仕体験研修を行いました。

同小学校では、社会奉仕体験活動を通じて地域社会との連携の重要性について理解を深めるとともに、幅広い知見を身に付けることを目的に初任2年目の教諭を対象に、3日間の研修を実施しています。

アグリセンター小山田では、選果施設でコマツナやチンゲンサイの調整作業や、一里原園芸組合の有村伊智博(いちひろ)組合長のハウスで一面に広がるコマツナの収穫作業を体験し、野菜が栽培されている環境や出荷されるまでの工程作業を体験しました。

丸崎教諭は「大人になつてから初の農業体験でも貴重な3日間でした。この野菜は学校給食で日頃食べているので、とても身近に感じました。今回学んだことは子供たちに伝えたい」と話していました。

有村組合長は「経験することで今後の糧になると思う。農業を知らない大人や子供も増えているので体験の場をこれから提供していきたい」と笑顔で話していました。



支店企画

本店

本店前の道路が「マイアミ通り」という名称で呼ばれていることをご存じでしょうか？

マイアミ通りは、鹿児島市と姉妹都市盟約を結んでいるマイアミ市の名前を取り、平成6年に命名されました。天文館と本港区エリアとをつなぐ道路で、カラー舗装された歩道や、季節の花に彩られた花壇が設置されるなど、潤いある街路空間として整備されています。

そんなマイアミ通りで歩いて楽しめる空間づくりの取り組みが行われています。昨年の11



月26日に「マイアミフェスタ」というイベントが開催され、歩行者通行量が約4,800人（平常時の約6.4倍）となるなど、多くの方が様々な出店でのお買い物やスタンプラリーなどを楽しまれました。本店も農産物・加工品の販売として組合員さんが作った野菜や焼き芋販売を行いました。



本店管内ではこのような地域イベントに参加できる機会がなかなかないためとても貴重な経験でした。

今年度もマイアミフェスタは開催される予定です。今年ぜひみなさんもマイアミ通りを楽しく歩いてみませんか？

本店広報担当
浜元 彩香職員



支店企画

西谷山支店

7月20日、年金友の会西谷山支部総会が行われ、会員やJA役職員ら121人が参加しました。

霧島神宮を参拝後、ホテル霧島キャッスルで総会と懇親会を開催しました。

懇親会では、内山支部長のあいさつのあと、豚しゃぶやお刺身などの料理を楽しみました。

途中で会員の皆さんのカラオケや手品の余興が行われ、最後は女性部員とJA職員による『マツケンサンバII』が披露され、参加者全員で大いに盛り上がりました。

参加者は「毎年楽しみにしています。また参加したいです」と笑顔で話していました。



支店広報担当
兒玉 菜々職員





ハウレンソウ

カロテン、ミネラルたっぷり緑黄色野菜

3.収穫

草丈25~30cmがとりごろ
大きく育った株から収穫します。
シャキシャキとした歯ごたえが残るようにゆでて水にさらし、あくを抜きます。

1.種まき

種まきは2列のすじまき 1cm間隔でまく
種まきから発芽までは約1週間。毎日水やりをします。



10~15cmの間をあけて、溝を2本つくり、種をまく。種と種の間隔は1cm。



土をかけて手のひらで軽く押さえ、種と土を密着させる。たっぷり水やりする。

2.間引き・追肥

少しずつ株と株の間を広げる
2回の間引きで間隔を広げて、5~6cm間隔にします。追肥は1回です。



1回目の間引き。
本葉1~2枚で2~3cm間隔に間引く。



2回目の間引き。本葉4~5枚のときに、5~6cm間隔にする。根ごと引き抜いても、ハサミで切り取ってもよい。間引き後、化成肥料10gを列と列の間にまく。間引き菜は食べられる。



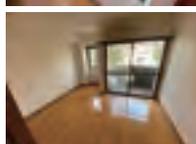
2回目の間引きのときの間引き菜。



根ごと引き抜いて収穫する。根元をハサミで切ってもよい。

不動産センターからのお知らせ

JR指宿枕崎線 谷山駅徒歩12分	1K
賃料	40,000円
エアコン付き☆ ガスコンロ設置済みです。	
物件名	リバーサイドMK 202号室
所在地	鹿児島市東谷山5丁目28-29
間取り	洋7 K3
敷金	無し
駐車場	敷地外:5,000円
構造	軽量鉄骨造
占有面積	23.6㎡
築年月	2002年3月



賃貸物件、家・土地の売買、リフォーム
(外壁塗装・屋根・瓦・内装・浴室・トイレ・
台所等)のご相談承ります。
お気軽にお問い合わせください。

「売却物件」(土地・住宅・賃貸物件)
のご相談承ります。(無料査定・秘密厳守)
お気軽にお問い合わせください。

JA鹿児島みらい 不動産センター

鹿児島市東谷山2丁目22-23
JA鹿児島みらい 谷山東部支店2階
TEL 099-268-2263 FAX 099-260-9591
E-mail tny.100-105@ks-ja.or.jp
http://ja-kagoshimamirai.com/



★10月の運勢★
獅子座
7/23~8/22

【全体運】あれもこれもと気持ちがせきそう。動く前に状況整理を。冷静になればなんてことありません。優先順位を見極めて
【健康運】生活が不規則にならないように早寝早起きを心がけて
【幸運の食べ物】カボス

乙女座
8/23~9/22

【全体運】運勢は穏やか。やりたいことを始めましょう。遠慮しないで積極的に発言を。迷ったときは相談すると道が開けます
【健康運】体に合わない下着は避け、良い姿勢を保って
【幸運の食べ物】エリンギ



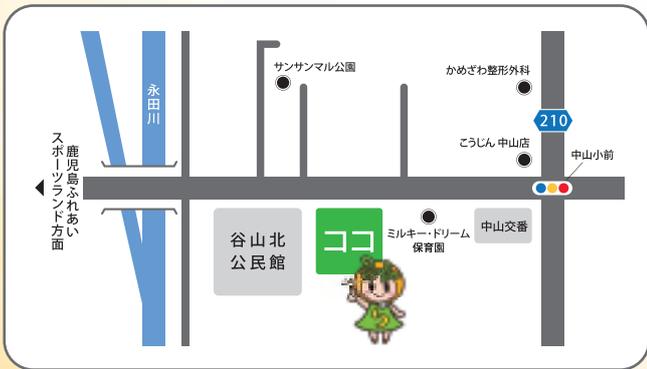
中山支店・山田支店が統合して新しい支店が誕生!
JA鹿児島みらい

谷山北支店オープン

11月25日月



完成予想図



ご来店記念品

ご来店の方に
記念品をプレゼント

数量限定! ふるまい

女性部による
手作りお赤飯

※特典・記念品の数に限りがございます。なくなり次第終了とさせていただきます。
※特典・記念品は変更となる場合がございます。 ※イラストはイメージです。

先着100名様 ご成約特典

オリジナルエコバッグ

新規のお取引をご成約の方

- 貯金口座のご開設
- 定期貯金・積金のご成約
- 年金のお受け取り
- 小口ローンの実行 など

谷山北支店

窓口営業時間 9:00 ~ 15:00 (土日・祝日休み)
ATMご利用時間 平日 8:45 ~ 18:00
土日・祝 9:00 ~ 17:00

TEL 099-268-2271

〒891-0105 鹿児島市中山町1233番地8

「いつもよりちょっと多量」がポイント

お買い物で賢く防災

日常備蓄

ローリングストック

のすすめ

皆さん、災害への備えは万全ですか? 大切なのは日頃の心構えです。いつもの買い物を少しだけ変えることが防災につながります。

日常備蓄とは?

「日常備蓄」とは、食料品や生活必需品など、普段から食べている・使っているものを少し多めに購入してストックしておくこと。災害時は、食料品や生活必需品が一時的に入手しにくくなるのが考えられます。「買って・ストックして・使う」ため、ローリングストックとも呼ばれています。



備えあれば憂いなし。防災は日頃からの準備が大切です!

① 飲料水・食料

食料・水の備蓄は、最近3日分を目安に食べ慣れたもの・好きなものを少し多めに買ってストック。賞味期限の近い順に食べていき、減った分は別の在庫補充します。最近3日分、さらに先も補充して備えましょう。



② 生活用品

ラップ、ポリ袋、ゴミ袋、ガムテープなどは、避難生活で何通りにも使えます。カセットボンベ、乾電池、軍手やビニール手袋なども多めに備えておきましょう。



③ 衛生用品

トイレ用ペーパーやティッシュペーパーは多めに買っておくようにしましょう。ウエットティッシュ、セッケン、消毒用アルコールも役立つアイテムです。女性用生理用品やおむつのシートも多めに備えましょう。



④ ベビー用品・介護用品

赤ちゃんのおむつや肌着、ベビーフードなどは、日頃利用しているものが安心です。介護用品も同様です。「これしか駄目」な製品は、多めにストックしておいた方が良いでしょう。



★10月の運勢★
天秤座
9/23~10/23

【全体運】パワフルに過ごせます。ただ周囲から頼りにされて大変な面も。全力でやっても手が回らないなら早めに説明を
【健康運】ストレスを感じたら積極的に気分転換を図りましょう
【幸運の食べ物】コボウ

蠍座
10/24~11/23

【全体運】上昇運です。難しいと思っていたことも少しずつ進み始めます。諦めずに継続しましょう。買い物にツキ
【健康運】体力向上のチャンス! スポーツも楽しめます
【幸運の食べ物】トウガン

お手持ちのJADDOカードがLINEでご利用いただけます。

カードはJAやAコープなどで発行

入会金・年会費無料

ベンリでおトクな
JADDOカードが

LINE  連携で
ますます
使いやすく!



LINE友だち募集中!

2024年10月1日～12月31日の間に
LINE連携いただいた方の中から抽選で

100名様に
農畜産物 **3,000** 円分
プレゼント

さらに

2024年10月1日～2025年3月31日の間に
LINE連携いただいた方の中から抽選で

100名様に **3,000** ポイント
2,000名様に **300** ポイント
プレゼント

ポイント **1** いつでもLINEで
ポイント確認ができる!

ポイント **2** お買い物の際は
LINEがカード代わりに!
※JA-SSでのご使用の場合は
従来のカードが必要です

ポイント **3** LINEからJAグループの
情報が届く!



じゃっど

まずは/
LINE友だち登録から!

 カメラアプリやLINEアプリで読み取り、
友だち登録をお願いします!



友だち募集中!



JADDOカードに関するお問合せは
お近くのJA・Aコープか下記連絡先
までお願いします。☎0120-250-380

 JAグループ鹿児島

★10月の運勢★

射手座
11/23～12/21

【全体運】交友関係が活発化。一緒に頑張れる仲間が見つかりそう。セミナーや趣味の集まりへの参加も吉。落とし物には注意
【健康運】運動不足にならないよう小まめに体を動かして
【幸運の食べ物】シメジ

山羊座
12/22～1/19

【全体運】運勢は荒れ模様。思い通りにならないことが多いですが明るい兆しも見えています。プレずに目的に向かってまい進を
【健康運】肌ケアは念入りに。ぼんそうこうを携帯して◎
【幸運の食べ物】チンゲンサイ

10月と11月は国消国産月間です。国消国産について考えてみましょう。



こく しょう こく さん 国消国産レシピ

- 前菜編
- メイン編
- スイーツ編

乃木坂46のメンバーが好きな「お肉」「じゃがいも」「にんじん」、そして「野菜ジュース」を使った、チキンカレーのレシピをご紹介します。
カレーはお米推しの遠藤さんも大好き。「野菜ジュース」でいつものカレーがコクと旨味の濃縮した味に!



野菜ジュースで作るチキンカレー

- 材料(2人分)
- | | | |
|----------|-------------------|-----------|
| (カレー) | 鶏もも肉(一口大)1枚(250g) | かぼちゃ 適量 |
| | 玉ねぎ(くし切り) 1個 | (5mmの薄切り) |
| | にんじん(乱切り) 1/2本 | れんこん 適量 |
| | じゃがいも(一口大) 1個 | (5mmの薄切り) |
| | ご飯 適量 | オクラ 適量 |
| | 野菜ジュース 400ml | ゆで卵(半熟)1個 |
| | カレールウ 50g | サラダ油 大さじ1 |
| | バター 10g | |
| | めんつゆ(3倍濃縮) 大さじ1 | |
| | サラダ油 大さじ1 | |
| [A] 塩 | 適量 | |
| [A] コショウ | 適量 | |



【作り方】

- 鍋にサラダ油を引いて中火で熱し、[A]をもみ込んだ鶏もも肉を皮目から焼く。両面に焼き色が付いたら、玉ねぎ(くし切り)、にんじん(乱切り)、じゃがいも(一口大)を加えて炒める。
- 全体に油が回ったら、野菜ジュースを加える。煮立ったらアクを取り除いてめんつゆを加え、ふたをして弱火で15~20分煮込む。
- 野菜が煮えたら一度火を止め、カレールウを加えて混ぜる。カレールウが溶けたらバターを加えて再び弱火にかけ、10分ほど煮込む。
- フライパンにサラダ油を引いて中火で熱し、5mmの薄切りにしたかぼちゃとれんこん、オクラを入れて焼く。野菜に火が通ったら取り出す。
- お皿にご飯を盛り、カレールウをかけ、かぼちゃ、れんこん、オクラをのせる。半分にしたゆで卵を添えたら、完成!

野菜ジュースで
美味しさと栄養価を
プラス!



詳しい調理のショート動画はこちらから

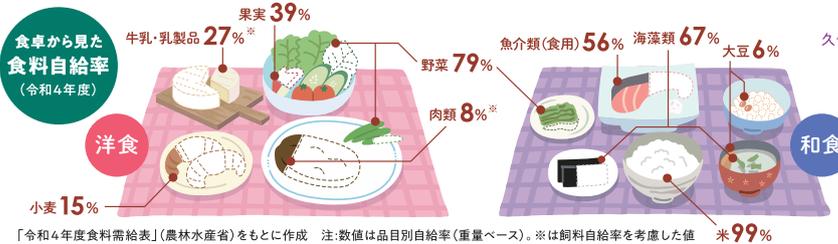


どうして『国消国産』が大切なの?

『国消国産』それは「私たちの『国』で『消費』する食べものは、できるだけこの『国』で生『産』する」という考え方

【私たちが知っておきたいこと】日本の食料自給率^{※1}は僅か38%^{※2}
日本の食料自給率は、この50年間で半減し、先進国のなかで最低水準に

※1 私たちが食べている食料のうち、どのくらいが国内でつくられているのかを示す割合 ※2 出典:「令和4年度食料需給表」(農林水産省)



国産食材を手取ることは
私たちの食卓を未来へ
つなぐことでもあるんだね。



メンバーが調理を楽しむ動画を公開中!
ぜひアクセスしてください!

乃木坂46 国消国産



JAグループ

耕そう、大地と地域の未来。

46
乃木坂

水瓶座
1/20~2/18

【全体運】追い風が吹き状況に進展があります。その中で新しい課題も見えてくるでしょう。ポジティブ思考が吉と出ます
【健康運】薬や健康食品は取り過ぎないように用量を守って
【幸運の食べ物】クレソン

魚座
2/19~3/20

【全体運】先人の考えに触れれば得るものがたくさんあります。読書もお勧めです。先輩の意見も参考に。古都探訪にツキ
【健康運】スポーツやウォーキングを楽しんで。深呼吸が◎
【幸運の食べ物】サツマイモ

読者からの

おたより



★本誌「みらい」を毎回拝読しております。「こしよらん」直売所で頂いています。今回、谷山地区で放牧準備作業について説明がありました。地区で初めて知りました。どうしても畜産関係は大隅半島だと思っていました。また子供たちの田植えの経験が出来てよかったです。女性部通信を読んで様々な活動ぶりに驚くばかりです。あらゆる地区ごとに活動がありそれを本誌にまとめあげて読者に伝わり：有難いことです (ソーメン)

★例年になく暑い毎日です。中々疲れがとれませんよね。我が家では残った野菜を使いジュースを作っています。一日元気で頑張れるようにと願いながら…全国甲子園野球が始まります。バテないように水分等たくさんとって楽しくプレーしてください (きたちゃん)

★8月号で幼稚園・小学校の田植え体験がありました。が今はほとんど機械植えになっています。耕すのもトラクター！刈り取りもコンバインです。私が小学校低学年のころは耕すのは牛でした。刈り取りも鎌で刈りかけ干しでした。これも時代の流れでしょうか (田田のカカシ)

★7月31日は私の83回目の誕生日！こんなに長生きできるとは思いませんでした。驚いています。1日1日を大切に過ごしています。8月1日は月1回の病院参りです。結果が「良」と出ればいいのですが。「たみちゃん」といつも孫3人が呼んでいます (たみちゃん)

★雨が降らなくて家庭菜園は元気がありません。毎日、雨乞いをして降るのをまっています (三ちゃん)

★中山支店が店舗統合になると聞き少し寂しいような。色々とお世話になった支店で。子供たちが夏休みになると支店の駐車場でラジオ体操がありました。私もよく行っていました。思い出多い中山支店に感謝いたします (おちよき)

★おたのしみクイズを楽しみにしています。クロスワードは頭の体操になり最高です (キョウちゃん)

★9月から果物の収穫の季節で私の一番好きな時期です。5年ぶりに長男夫婦と孫が帰ってくるのでミカンと柿をお腹いっぱい食べさせようと計画しています。孫からは「じいちゃんお芋やぶを送ってね」と言っています。小遣い「サンマイモ」が良くて嬉しいです (カンリン)

単位:頭・円 (税抜価格)

8月子牛セリ市成績表(売却のみ)		
	みらい計	畜連計
総頭数	96	368
総平均	433,604	442,571
めす	頭数	39
	最高	735,000
	最低	259,000
	平均	384,000
去勢	頭数	57
	最高	783,000
	最低	213,000
	平均	467,544

単位:頭・円 (税抜価格)

7月子牛セリ市成績表(売却のみ)		
	みらい計	畜連計
総頭数	114	360
総平均	469,219	466,914
めす	頭数	59
	最高	739,000
	最低	243,000
	平均	413,051
去勢	頭数	55
	最高	782,000
	最低	257,000
	平均	529,473

JA鹿児島みらいの概況 (2024年8月末)	
正組合員数	5,407
准組合員数	36,824
総組合員数	42,231
貯金残高	2,723億9千1百万円
貸付金残高	999億1百万円
長期共済保有高	5,319億7千2百万円

理事会だより

第6回(9月4日)

- 新規貸出案件について
- 信用事業方法書(内国為替取引)別紙の一部変更について
- 共済事業の共同実施に関する契約の再締結について

JA鹿児島みらい LINE公式アカウント

JAのイベントやキャンペーンなどお得な情報をお届けします。
「友だち追加」からID検索またはQRコードで登録してください。



@rjp1931r

広報誌モニターからの意見・要望



- 災害シーズンになってきましたので防災グッズの必要性和備えられる共済の紹介とかいかがでしょうか？「建物更生共済むてき+my家財+」について内容等を是非お願いします
- 広報誌モニターの人数も増えていて広報誌「みらい」を読んでいるという事なので嬉しいですね。毎回提案していることですが、モニター参加の行事があればいいと思います（是非ご検討ください）
- こども食堂について（市内全域の）こどもの貧困が問題になっているので情報がほしい
- 先月モニターさんの集まりの時に表紙の事が議題になりました。8月号は伊敷支店オープンでした。季節とか毎月変えるとか意見がでましたが、あまりこだわらずその時の農協の行事とかで十分だと思います。一番インパクトがあると思います
- 千両の右田さんの記事は興味深く読みました。とても1ページで紹介できる内容ではないと思いました。そのためシリーズ3回ぐらいで紹介していただければよいと思います

- 「人形供養祭」やすらぎ館伊敷斎場の記事で人形供養祭が気になりました。一般的なやり方、おすすめの方法・費用など特集してもらいたいです
- 若い人たちが吉野に住んできて庭で野菜作りをしたいと…プランターで作る野菜作りをのせてもらいたいです
- スマート農業は何なのかを簡単に説明するコーナーを作れば読者も理解しやすくなると思う
- 桜島大根・桜島小みかんの収穫体験がしたいです。入園料を払ってでも収穫してみたいです。大きな桜島大根を自分の手で土から収穫すると快感でしょうね。桜島小みかん収穫のボランティアなど計画はありませんか？

Q：広報誌が置いてある場所を教えてください

A：JA鹿児島みらい本・支店と農産物直売所ごしらのほか、直売所関係では物産館七ツ島・おいどん市場と次郎館・谷山館、厚生連病院、Aコープ（いしき・キラメキテラス・桜ヶ丘・吉田）に広報誌やnagomiを置いてあります。

キトリ線

▼本誌へのご意見、身近な地域の話、イラスト、絵手紙、写真などお書きください。

ペンネーム

通年版ギフトカタログ 2024-2025



鹿児島ふるさと便
～大切な方へ、鹿児島からの贈りもの。

最寄りのJAにておたすねください。

フリーダイヤル ☎ 0120-722-188

月～金 AM9:00～PM5:00
(土日・祝日を除く)

ご注文受付日より約10日程度
かかる場合がございます。

1.商品のお届けについて

※メーカーより直営でお届けするため、異なる地域を2日以上お申し込みの発生、お届け日が異なる場合がございます。

2024年4月より
2025年3月31日まで

2.お申し込み
受付期間

本カタログの送料は送料代金（消費税別）の負担で
送料が別途必要となります。お申し込みの際は
送料・送料負担についての詳細は本カタログP23ページをご覧ください。

3.送料について

専用申込書に必要事項をご記入の上、
最寄りのJAにて
お申し込みください。

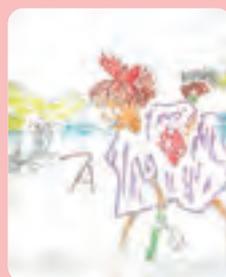
4.お申し込み
方法

素敵なイラスト・絵手紙・写真をおくっていただきありがとうございます。全ての作品を掲載したいのですがスペースが限られているためご紹介出来ない作品もあります。ご了承ください。

アートの広場



コバルトブルー



ヨーちゃん



次男坊 けんちゃん



うば桜



つるひめ



道男君



まりちゃん



うば桜



トシタケ

世界のこどもにワクチンを ペットボトルキャップ回収運動

8月19日、女性部はペットボトルキャップ回収運動「おごじょ☆集めます！」第12期(5～7月)で集めたペットボトルキャップ140kgを(株)新興エコ谷山工場へ持ち込みました。

2020年からSDGsへの貢献に関する取り組みとして継続して実施しており、今回の140kgはポリオワクチン約35人分に相当します。

女性部では、世界のこどもにワクチンを届けるため、最終目標である延べ2,000kgを目指し、地域住民への声掛けなどを通じた回収運動を続けていきます。



持続可能な社会を目指す!

SDGsの行動として、JAの具体的な取り組み事例を紹介します。組合員の皆様も様々な社会の課題とSDGsとのつながりを学び、今日から実践できる取り組みを共に考えましょう。

● 鹿児島市畜産品評会・中央地区秋季畜産共進会 (P3)

生産者と連携した「かごしま黒牛」ブランドの展開による食の安心安全と地域畜産の理解を深めてもらう



● 食農教育 秋野菜出前授業 (P8)

次世代を担う子供たちに向けて食や農業の大切さを伝える



郵便はがき

切手を貼って下さい。又はJA窓口へ

8 9 2 0 8 1 7

鹿児島市小川町27番17号

JA鹿児島みらい本部

広報誌 10月号

「読者からのおたより」係

お名前		年齢	
住所	〒 -		
電話番号			

ご応募の際にご記入いただきました個人情報は本誌編集、モニターに関するご案内等以外の目的で使用することはありません。本店、支店の窓口でも受け付けます。